

エネルギー自治はなぜ大切か？ 経済・産業ビジョンとの関係は？

話題提供：山田千絵(高木学校 くらしの中からかえるプロジェクト)

2011年の原発事故の後、持続可能な社会を求め、エネルギー政策の転換を望む市民の声はかつてない程大きくなりました。しかし政策転換は遅々として進んでいません。では実現のためには何が必要でしょうか？その答えとして、地域レベルでの経済・産業構造転換の重要性を指摘し、前提条件を丁寧に議論する諸富徹氏(京都大学)の論考『エネルギー自治と産業ビジョン』(2012年)をとりあげます。ドイツの例を中心に、先進国経済がエネルギー自治を可能にする方向へと変わりつつあることを確認し、それを促した要因を共有し、これから必要なことは何かを考えます。

「カフェ」でめざすこと：「カフェ」では自由に<話す⇔聞く>ことができます。かつてカフェは市民が、平等な立場で、討論をすることによって、世論をつくり出してゆく場所という役割を果たしていました。わたしたちも、参加者が立場や肩書を超えて遠慮なく話せる場所、深く対話できる場所を提供したいと思います。(進行:山見)

☆くらしの中からかえるプロジェクトとは：一人一人のくらしに根ざした、草の根からの問題発見と政策提言を応援するため、基礎的な研究を行っています。近年は、ワークショップ等の企画・実施(公共政策課題に関する議論のための場づくり)、研究活動(公共政策)、調査・普及活動(被ばくに関する基礎知識)に力を入れています。

2014年12月20日(土)

◆場所

新宿区環境学習情報センター(2階)

10:00~12:30(予定)

[資料代] 100円

[申込み] 不要/直接会場へお越しください

◆交通のご案内：★新宿駅西口 徒歩15分

★バス新宿駅西口ターミナル17番乗り場

■京王バス 宿32・宿33「十二社(じゅうにそ)池の下」下車 徒歩1分

★大江戸線「都庁前」駅A5番より徒歩5分

★丸の内線「西新宿」駅2番より徒歩10分

◆住所：東京都新宿区西新宿2-11-4 新宿中央公園 エコギャラリー新宿内

◆お問い合わせ：takasas@ja.main.jp (高木学校事務局) ◎出前講座のご希望があれば承ります。

